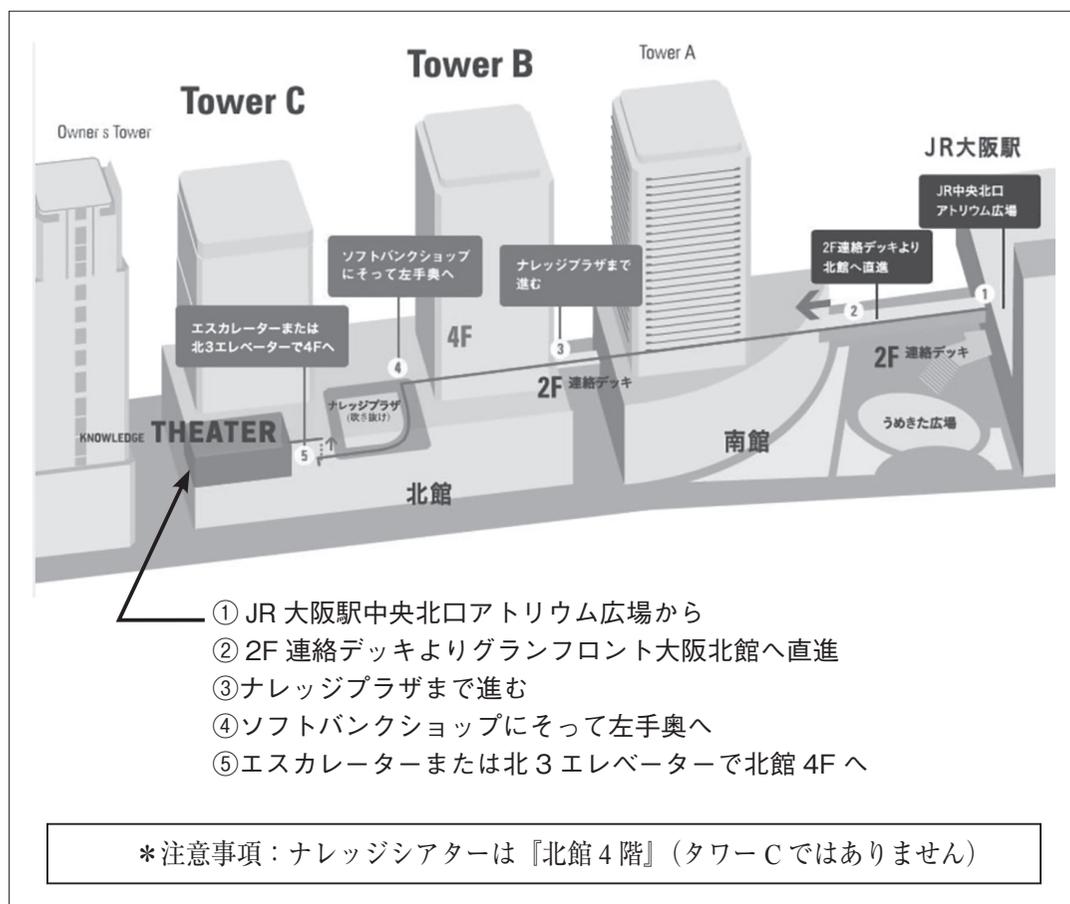


# 第 44 回 近畿川崎病研究会

日時：2020年3月7日（土）  
12：55～18：30

会場：グランフロント大阪 北館 4階  
ナレッジシアター  
大阪市北区大深町 3-1



共催 近畿川崎病研究会  
帝人ファーマ株式会社・帝人在宅医療株式会社

# —近畿川崎病研究会—

## 第44回 会長

小垣 滋豊

## 運営委員長

鈴木 啓之

## 運営委員

池田 和幸	泉井 雅史	井上 智弘	内山 敬達
江原 英治	小澤誠一郎	片山 博視	鎌田 政博
萱谷 太	河津由紀子	城戸佐知子	小垣 滋豊
小林 奈歩	坂崎 尚徳	白石 淳	津田 悦子
寺口 正之	土井 拓	中川 雅生	成田 淳
馬場 志郎	藤田 秀樹	星野 真介	丸谷 怜
三谷 義英	美馬 隆宏	山川 勝	山本 英一
吉澤 弘行	吉田さやか	吉村 健	

## 特別顧問

川崎 富作

## 顧問

尾内善四郎 北村惣一郎 横山 達郎

## 名誉会員

上村 茂	川島 康生	清澤 伸幸	篠原 徹
鈴木 淳子	濱岡 建城		

## 事務局

和歌山県立医科大学 小児科

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811 番地 1

TEL 073-441-0633

ホームページ <http://www.kinki-kawasaki.jp/>

E-mail [kkjim1981@kinki-kawasaki.jp](mailto:kkjim1981@kinki-kawasaki.jp)

# —お知らせとお願い—

## 1. ご参加の方へ

- (1) 開始時間は午後 12 時 55 分です。
- (2) 参加費は 1,000 円です。  
なお、本会に未加入の方はご入会のほどお願いいたします。  
(年会費は 3,000 円です)
- (3) 本会は、日本小児循環器学会 専門医研修集会 8 単位となっています。

## 2. 演題発表について

- (1) ご講演は、PC プレゼンテーションのみとなります。タブレット PC, iPad などの講演はできません。
- (2) 一般演題 発表 6 分・討論 4 分
- (3) ご発表予定時間の 1 時間前までに、USB メモリ（ご発表データのみを保存）を会場の「データ受付」にお持ちいただき、受付をお済ませください。
- (4) ご発表内容が動画を含む場合は、必ずご自身の PC 本体でデータをご持参ください。
  - ・ 会場で用意するコネクタの形状は D-sub15 ピンのみです。
  - ・ AC アダプターは必ずお持ちください。
- (5) ご発表データは、Windows、Macintosh ともに PowerPoint で作成されたものをご用意ください。
- (6) 使用 OS（データ作成時）は以下のもので作成ください。
  - ・ Windows : Win-8、Win-10
  - ・ Macintosh : OSX
- (7) アプリケーションソフトは、以下のものをご用意いたします。
  - ・ Windows : PowerPoint 2010、2013、2016、2019
  - ・ Macintosh を使用される方は、ご自身のパソコンをお持ちください。
- (8) フォントは標準搭載されているものをご使用ください。
- (9) ファイル名は、プログラム No と演者のお名前を入れて作成ください。
  - ・ 例) 演題 No14、近畿太郎先生の場合 ファイル名 : 14 近畿.ppt
- (10) 講演終了後、舞台袖において、お預かりした USB メモリおよび PC 本体をご返却いたします。

【開会の挨拶】 12:55 ~ 13:00

第44回会長 小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター  
小児科・新生児科)

【一般演題 セッション1】 13:00 ~ 13:40

座長 山本 英一 (愛媛県立中央病院 小児科)

1. 冠動脈障害と診断されずに出産していたと推定される  
川崎病既往が疑われる2症例

国立循環器病研究センター 小児循環器科<sup>1)</sup>

国立循環器病研究センター 不整脈科<sup>2)</sup>

国立循環器病研究センター 冠疾患科<sup>3)</sup>

津田悦子<sup>1)</sup>、野田 崇<sup>2)</sup>、野口輝夫<sup>3)</sup>

2. 怠薬により急性心筋梗塞を発症した川崎病後巨大冠動脈瘤の1例

大阪大学大学院医学系研究科 小児科学<sup>1)</sup>

大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科<sup>2)</sup>

平野恭悠<sup>1)</sup>、石田秀和<sup>1)</sup>、成田 淳<sup>1)</sup>、石井 良<sup>1)</sup>、江見美杉<sup>1)</sup>、

石垣 俊<sup>1)</sup>、吉原千華<sup>1)</sup>、小垣滋豊<sup>1,2)</sup>、大藪恵一<sup>1)</sup>

3. 川崎病既往のない右巨大冠動脈瘤血栓性閉塞による心筋梗塞を  
来した6歳男児の1例

社会医療法人愛仁会 高槻病院 小児科<sup>1)</sup>

社会医療法人愛仁会 高槻病院 小児集中治療科<sup>2)</sup>

藤崎拓也<sup>1)</sup>、内山敬達<sup>1)</sup>、藤田大貴<sup>1)</sup>、起塚 庸<sup>1,2)</sup>、石森真吾<sup>1)</sup>、

大西 聡<sup>1,2)</sup>、篠本匡志<sup>1,2)</sup>、南 宏尚<sup>1)</sup>

4. 最大径3cmの両側超巨大冠動脈瘤を来した川崎病の1例

広島市立広島市民病院 循環器小児科

森藤祐次、鎌田政博、中川直美、石口由希子、岡本健吾、

川田典子、土橋智弥

**【一般演題 セッション2】 13：40 ～ 14：20**

座長 小澤 誠一郎（京都第一赤十字病院 小児科）

**5. リウマチ熱発症後に特異な川崎病の経過を辿った15歳男児**

大阪母子医療センター 小児循環器科<sup>1)</sup>

大阪母子医療センター 血液・腫瘍科<sup>2)</sup>

肥塚慶之助<sup>1)</sup>、高橋邦彦<sup>1)</sup>、森 雅啓<sup>1)</sup>、橋本和久<sup>1)</sup>、廣瀬将樹<sup>1)</sup>、  
松尾久美代<sup>1)</sup>、平野恭悠<sup>1)</sup>、石井陽一郎<sup>1)</sup>、青木寿明<sup>1)</sup>、岡田洋介<sup>2)</sup>、  
安井昌博<sup>2)</sup>、井上雅美<sup>2)</sup>、萱谷 太<sup>1)</sup>

**6. 川崎病急性期にIgA血管炎を合併した1例**

神戸市立医療センター中央市民病院

太田 亮、鶴田 悟、山川 勝、岡藤郁夫、小林由典  
宮越千智、菅原勝美、田中 悠、根津麻里、伊藤 環、  
上田太郎、久米英太郎、大岩香梨、中邨奈津美、福田明子、  
佐伯 玲、野谷梨紗子

**7. メトトレキサート（MTX）が有効であった関節炎合併川崎病の1例**

京都府立医科大学附属病院 小児科

竹下直樹、池田和幸、岡本亜希子、遠藤康裕、井上 聡、  
森下祐馬、浅田 大、河井容子、梶山 葉、中川由美、  
秋岡親司、細井 創

**8. 川崎病診断基準を満たし、心筋炎及び冠動脈病変をきたした  
エルシニア感染症の1例**

広島市立広島市民病院 循環器小児科

石口由希子、鎌田政博、中川直美、森藤祐次、岡本健吾、  
川田典子、土橋智弥

**【一般演題 セッション3】 14:20 ~ 15:00**

座長 三谷 義英 (三重大学医学部附属病院 周産母子センター)

9. 下行大動脈の逆行性拡張期血流を経時的に観察しえた川崎病の一例

鳥取県立厚生病院 小児科

吉野 豪、木村昂一郎、小林裕貴子、橋田祐一郎、河場康郎、  
岡田隆好

10. 1年間で当科で入院加療した川崎病49例のまとめ

大阪赤十字病院 小児科

土井 響、荻野 諒、楠本将人、今井智恵、天満祐貴、  
原田太郎、中道恵里那、巽 亜子、新居 敏、安西香織、  
野村安隆、肥田晋矢、竹川麻衣、坂本晴子、藤野寿典、  
葭井操雄、住本真一

11. 次世代シーケンシングによる川崎病病原体の探索：

パイロット・スタディと研究デザインの設計

JCHO 大阪病院 (旧 大阪厚生年金病院) 小児科<sup>1)</sup>

福岡徳洲会病院 小児科・新生児科<sup>2)</sup> (現所属)

ローレンス・リバモア米国立研究所<sup>3)</sup>

東京大学人類生物学 遺伝学研究室<sup>4)</sup>

長尾吉郎<sup>1,2)</sup>、James B. Thissen<sup>3)</sup>、一色真理子<sup>4)</sup>、

Crystal Jaing<sup>3)</sup>、Dayanara Lebron Aldea<sup>3)</sup>、Jonathan E. Allen<sup>3)</sup>、

泉井雅史<sup>1)</sup>、Thomas R. Slezak<sup>3)</sup>、石田貴文<sup>4)</sup>、佐野哲也<sup>1)</sup>

12. 川崎病におけるCD64の検討

国立病院機構大阪南医療センター 小児科

西 一美、井上徳浩

コーヒーブレイク 15:00 ~ 15:20

事務局報告 15:20 ~ 15:30

運営委員長 鈴木 啓之 (和歌山県立医科大学 小児科学講座)

【シンポジウム】 15:30 ~ 16:40

「川崎病診断の手引き改訂第6版」を考える

司会 鈴木 啓之 (和歌山県立医科大学 小児科学講座 教授)

小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科)

1) ポイント解説

和歌山県立医科大学 小児科学講座 教授

鈴木啓之

2) 指定発表

不全型川崎病の検討 —新診断基準との比較も含めて—

①和歌山県立医科大学 小児科

村山友梨、鈴木啓之、武内 崇、末永智浩、垣本信幸、  
鈴木崇之

②大阪急性期・総合医療センター 小児科

林田由伽、泉本麻耶、宮崎 真、小村 檀、辻真之介、  
丸山朋子、根来彩子、小川加奈、西浦博史、高野智子、  
小垣滋豊

3) 総合討論

**【特別講演 1】** 16:40 ~ 17:30

座長 鎌田 政博 (広島市立広島市民病院 循環器小児科)

「川崎病急性期治療の進歩と課題」

東京女子医科大学八千代医療センター 小児科 教授・診療科長

濱田 洋通 先生

**【特別講演 2】** 17:30 ~ 18:20

座長 小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科)

「新規川崎病識別蛋白をバイオマーカーとした非典型および  
治療不応例川崎病診断法の臨床的応用」

東京医科歯科大学 生涯免疫難病学講座 教授

森 雅亮 先生

**【閉会の挨拶】** 18:20 ~ 18:30

第44回会長 小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター  
小児科・新生児科)

第45回会長 小澤 誠一郎 (京都第一赤十字病院 小児科)

**【情報交換会】** 18:40 ~